

戦 評

大会名 第66回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

男 子 決 勝

会 場 名 : 奥州市総合体育館

主 審 : 新 沼 美 穂

副 審 : 小野寺 太

試合結果

一関修紅	2	$\left\{ \begin{array}{c} 27-25 \\ 25-16 \\ - \end{array} \right\}$	0	盛岡南
------	---	---	---	-----

戦 評 試合時間 0時間 52分

1セット目、スタートから一関修紅は、4番仲村(駆)、5番上山、6番菅原の攻撃で前半リードを奪う。追う盛岡南は、6番高橋、13番佐藤のスパイクで後半追い上げ、デュースまで持ち込んだが、一関修紅の攻撃が上回り、1セット目を先取した。

2セット目、一進一退の展開でゲームが進み、中盤から一関修紅11番仲村(将)のトスワークからの多彩な攻撃で一気に突き放した。盛岡南も2番三河を中心にボールを拾い反撃を試みるも流れを変えることができず、勢いに乗った一関修紅が2年連続の栄冠を手にした。

6月に本県花巻市で行われる東北大会での活躍を期待したい。

※ 7～10行にまとめること。

戦 評 者 : 渡 辺 賢 治

岩手県バレーボール協会